

2024年度
丸山団地自治会

定期総会 資料



2025年4月12日(土)

目次

会長挨拶	1
議決・承認案件	
第1号議案 事業報告	
第1号-1 2024年度事業報告	2
第1号-2 2024年度会計報告	6
第1号-3 会計監査報告	8
第1号-4 特別委員会及び委員会報告	9
第2号議案 団体改変	
第2号-1 自治会内関係団体の追加（案）	10
第2号-2 既存委員会及び既存関係団体の ボランティア団体への移行（案）	10
第3号議案 丸山団地自治会会則・細則・規則の修正と改廃（案）	11
第4号議案	
第4号-1 2025年度事業計画（案）	14
第4号-2 2025年度会計予算（案）	16
第5号議案 2025年度自治会役員（案）	18
私道移管事業推進特別委員会（休止中）	20
2024年度関係団体一覧	21

会長挨拶

昨年度に続きまして、今年度も自治会長を務めさせて頂いた 9 班の八木康夫と申します。住民の皆様におかれては、日頃より自治会活動にご協力を賜り誠に有難うございます。

昨年度は膨大な会則の変更・追加・修正を行い、役員構成や自治会の運営方法など様々な変更をいたしました。会則上、任期は 1 年となっておりますので退任の選択肢もありましたが、前述の事を行った直後でありますので、誰が残る者がいなければ混乱するだろう、という思いで留任させて頂きました。

2 年目ということで、右も左も分からない 1 年目よりも楽になるだろうと高をくくっておりましたが全くそんな事は無く、1 年目には無かったイベントや出来事に翻弄され、試行錯誤とご迷惑を振り撒く毎日で御座いました。

しかしながら新たな経験をしていく中で、昨年は見えなかった部分、より効率的な方法、さらなる改善点など様々な収穫を得られました。つまりはまだまだ途上にあるという事です。

私の思う理想の自治会とは、自治会員全員ひいては非会員を含む地域全体が社会の一員である事を自覚し、必要な事は皆で分担し皆でよい方向に向かってゆく形です。

現状ではまだまだ自治会の組織としての業務負担に偏りがある感が否めません。役員・班長・各委員会・地域活動は何か特殊な能力は必要とせず、誰でも参加できるものという原則に立ち返り、役員・班長業務の分散化の布石をいくつか打ちました。

・目下役員の業務過多の要因となっていると思われるイベント関連行事の実行委員会の組織準備

- ・防災防犯関係のより実効的な推進を行うための自主防災隊の再編
- ・班単位での組織運営を実現するための役員構成変更と、将来案の提示

今まではその年度の役員・班長が担って当然と思われていた膨大な業務を、皆で少しずつ（ほんの少しでいいのです）分けてあって行っていく事こそが、自治会全体の結束と理解、負担軽減と時代に合った住みよい町づくりを促進する最良の方法と信じております。

実現の為の準備やハードルはまだまだ多く、用意しなければならない資料、明文化しなければいけないマニュアルなど多岐に渡りますが、これらを宿題として今しばらく役員会の一助となれるよう努力したく思います。

昨年度に続き不慣れな自治会長に根気強く付き合ってくださった、大変優秀な役員・班長の皆様、委員会を含む関係団体の皆様、そして自治会の皆様へ心より感謝申し上げますとともに、今年度も円満な承認が頂けることを願いまして挨拶とさせていただきます。

2025年4月吉日

丸山団地自治会 第45第会長 八木康夫

議決・承認案件

第1号議案 事業報告

第1号-1 2024年度事業報告

① 活動詳細報告

計 画	実 施
1. 福祉親睦に関する事業	
(1) 福祉 ①物価高騰や賃金低下の情勢を鑑み、2024年度より正会員会費を400円に制定。 ②敬老のお祝い（敬老祝金の給付） ③出生のお祝い（出生祝金の給付）	①実施 ②敬老祝い金を11名の方に給付 ③出生祝金を1名の方に給付
(2) 親睦 ①団地イベント等の親睦行事の実施 ②相原地区連合町内会主催行事への協力と参加（相原ふれあいフェスティバルなど）	①新たな試みとして諏訪神社にて秋に開催。「丸山団地ふれあい秋祭り」と改称。盆踊りを「もみじ踊り」と改称。 概算来場者数200名（10月27日） ②相原ふれあいフェスティバルを開催（10月13日） 堺市民センター祭りに参加。（6月15日）
2. 文化厚生に関する事業	
(1) 健康維持及び文化活動 ①多目的広場（スポーツ広場）の活用 ②自治会関係団体への助成・援助	①子供達のサッカー、野球の練習、防災訓練などに活用 ②例年通り補助金給付等を通じ実施
(2) 環境衛生・美化 ①全会員による環境整備の実施（年2回） ②生活環境の整備・美化 ③資源ゴミ集積所の維持・管理 ④資源ゴミの盗難対策 ⑤資源回収事業の推進	①環境整備を6月9日、11月17日に実施 協力：谷戸山の会（6・10月） ②-1 スポーツ広場の当番制清掃の実施。 ②-2 スポーツ広場の植栽の大幅な伐採を市へ要望。 ②-3 団地内の実施困難な側溝の清掃を市へ要望。 ③随時実施 ④盗難未検知 ⑤資源回収日・内容を回覧
(3) 防犯、交通安全 ①防犯パトロールの実施 ②防犯に関する情報の収集と広報 ③交通安全活動の実施	①-1 防犯パトロールを随時実施（各理事、各班長） ①-2 南大沢警察署・防犯協会による歳末防犯特別警戒パトロール激励会に参加（12月28日） ②警察、消防からの情報を回覧。 ③カラーコーン設置を継続し、迷惑駐車を防止（道路管理担当理事、各班長）

計 画	実 施
(4) 防災 ①自主防災隊の編成 ②防災備品、備蓄品、消火器等の維持・管理 ③防災訓練の実施と三町会合同防災訓練への参加 ④歳末防災パトロールの実施 ⑤防災計画の策定	①-1 自主防災隊を編成 ①-2 救護所開所訓練の実施 ①-3 無線による連絡訓練の実施 ①-4 防災倉庫の見学の実施 ②-1 防災備蓄備品（防災備品、救急箱の薬品等）の確認 ②-2 期限切れ飲料水を手洗・トイレ用として保管 ②-3 町田市より無料配布の防災毛布12枚・エアマット20枚、エアマット用ポンプ1、アルミブランケット52個を受け取り保管 ②-4 非常用発電機の点検を実施（4月、7月、11月） ②-5 備蓄食料品の棚卸と賞味期限の確認。 ②-6 班長による消火器の定期点検の実施 ②-7 防災設備購入（乾電池、医薬品） ③-1 三町会+町田市防災課合同で防災訓練を実施（11月10日）。 ③-2 避難所開設訓練を実施（3月15日予定） ④実施（12月28日） ⑤訓練計画、自主防災隊の再編成について理事会で協議。
3. 渉外に関する事業 関係部署、団体等との連携による円滑な事業推進	
(1) 市役所関係部署と連携	市民協働推進課・道路管理課・防災課・公園緑地課・交通事業推進課・高齢者福祉課等、道路、多目的広場（スポーツ広場）の安全・安心・利用の継続等の相談を実施 ・市政懇談会（11月11日） ・丸山団地小型乗合交通運行について協議
(2) 警察関係部署等との連携	南大沢警察署保安課 ・自治会内で発生した不審者対応（10月）
(3) 消防関係部署等との連携	三町会合同避難訓練の相談で町田消防署西町田出張所、町田市消防団第5分団第5部等と連携。 12月に13班で発生した住宅火災において避難所を開設。
(4) 地域団体及び関係団体との連携	相原地区連合町内会、まちづくり協議会、青少年健全育成委員会等関係団体への協力及び連携 ・連合町会会長会（毎月第1水曜日） ・相原地区協議会（隔月第4木曜日）
4. その他必要と認めた事業	
(1) 広報活動の実施 ①会員に有用な情報等を、マイタウンニュースの発行等により、また丸山団地ホームページ、電子回覧板いちのいち、回覧板により広報	①-1 マイタウンニュース、各種アンケート・防災訓練等の回覧物の発行と配布 ①-2 会長通信として情報を発行、配布

計 画	実 施
②自治会や関係諸団体が発行する案内、広報誌等の回覧及び掲示板活用による広報活動 ③掲示板の維持管理	②定期的回覧物の配布（毎月２回）、掲示物の適宜掲示 ③団地入口掲示板の維持管理
（２）自治会館の維持・管理の実施 ①自治会館使用の管理 ②自治会館維持管理計画に基づく会館の維持・管理 ③備品等の維持・管理・補充及び定期的な清掃・点検等	①適宜管理（管理台帳にて） ②会館改修特別委員会にて計画協議、清掃実施。 ③適宜実施。コピー機周辺の整頓、コピー機不調による買い替えを実施。
（３）会則の更新 ①過去の総会で可決された内容を記載	①改訂された会則を、追加で要改訂箇所が認められたため少部数発行。市へは通達済み。
（４）道路管理の実施 道路周辺の維持管理、側溝の整備補修等	道路陥没への対応（６月）、側溝破損への対応（１月）
（５）デジタル環境の普及 ①丸山団地ホームページ、電子回覧板いちのいちの普及活動 ②インターネットを用いたコミュニティ環境の構築	①-1 いちのいちへの投稿、定期的なホームページの更新 ①-2 ホームページ閲覧教室の開催（毎月） ①-3 回覧によるホームページの普及活動 ② ホームページ内にフォーラムを作成
（６）自治会運営 ①役員の人員確保、負担軽減のため班の再編成検討 ②イベント実行委員会を設立（当初計画なし） ③自主防災隊の再編成（当初計画なし）	①-1 役員人数の削減を実施。（１５→１４名） ①-2 ２０２５年度の役員人数の削減を検討、実施予定。（１４→１３名）実施に当たり削減ルールを協議。２０２５年度は３班４班で１名（４班）、１２班１３班で１名（１２班）を選出。内規に記載。 ② 団地祭り等のイベント行事の拡充と推進、及び役員班長の負担軽減を目的に設立。２０２５年度より活動本格化予定。 ③希望者と協力者を募り再編

②参考資料（現況等）

ア. 自治会館会員数（2025年2月末日現在）

班	世帯	内訳		会員数の推移	
		正会員数	準会員数	入会	退会
1	20	17	3	0	1
2	18	13	5	0	4
3	24	18	6	0	0
4	12	10	2	0	1
5	22	20	2	0	5
6	26	20	6	1	0
7	20	16	4	0	1
8	22	12	10	0	1
9	15	12	3	0	1
10	25	23	2	0	0
11	26	18	8	1	0
12	17	15	2	0	3
13	20	15	5	1	0
14	36	32	4	2	2
15	23	23	0	0	1
合計	326	264	62	5	20

正会員割合 81% 準会員割合 19%

イ. 会館利用状況（2025年2月末日現在）

月	自治会	百年会	氏子会	子供会	サークル	地域	その他	合計
3	6	4	0	1	11	4	0	26
4	5	4	2	0	11	6	1	29
5	3	3	0	1	10	5	0	22
6	7	5	0	0	10	6	1	29
7	6	4	0	0	11	6	0	27
8	4	3	0	0	6	5	0	18
9	3	5	0	0	11	4	1	24
10	6	3	0	0	14	8	0	31
11	4	4	0	0	9	8	0	25
12	4	3	0	0	8	8	0	23
1	3	5	0	0	7	7	0	22
2	4	2	0	1	7	8	0	22
計	55	45	2	3	115	75	3	298

【自治会】役員会・班長会・正副会長会など

【サークル】囲碁将棋、子供仲間、谷戸山の会など

【百年会】内部サークルなど

【地域】こたまの会

ウ. 団地防災備蓄状況

2025/2/23 現在

品目	単位	数量				
		自治会館	パンダ公園	てんで山公園	多目的広場 (スポーツ広場)	総計
保存飲料水 (500ml) (※期限切れのため、非飲用)	本	551	144	0	0	695
保存飲料水 (1,000ml)	本	120	120	30	0	270
アルファ米	食	150	150	100	0	400
レスキューキット	式	1	1	0	0	2
防災用毛布	枚	114	0	0	0	114
災害対策用ブランケット(アルミ)	個	52	0	0	0	52
エアーマット・見本1	個	20	0	0	0	20
マンホールトイレセット	個	1	2	0	0	3
スタンドパイプ	個	1	1	0	0	2
ブルーシート 5.4mx3.6m	枚	17	18	3	0	38
防災用品パック *1	箱	1	1	1	0	3
救急非常持出袋	袋	1	1	1	0	3
救急箱	式	1	1	0	0	2
懐中電灯	個	2	0	3	0	5
発電機 3.0kVA	台	0	0	0	1	1
ガソリン発電機	台	0	0	0	1	1
カセット式発電機 0.9kVA	台	1	0	0	0	1
発電機用カセットボンベ	本	48	0	0	0	48
ヘルメット	個	12	10	2	0	24
LED バルーンライト	台	0	0	0	1	1

*1 防災用品パック内訳
のこぎり、軍手、トラロープ 50m x 2、ガムテープ
ハンディツールセット(プライヤー、ドライバー、ペンチ、カッター)

第1号2 2024年度会計報告

(2024年3月1日~2025年2月28日)

①一般会計決算報告 (現金 + 口座(G) + 口座(E))

(単位: 円)

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b-a)	摘要及び差異理由
	2023年度繰越金	799,438	799,438	0	内訳 (現金211,612円 + 口座(G)476,213円 + 口座(E)111,613円)
収入部	一般収入				
	運営管理費 (自治会費)	1,527,000	1,452,800	△74,200	[予算] 341世帯 (正会員(280): 400円/月、準会員(61): 250円/月) [決算] 328世帯 (正会員(260): 400円/月、準会員(64): 250円/月)、転入4
	町田市補助金	80,200	80,200	0	自治会活動の補助金(200円×341世帯+12,000円)
	町田市防災補助金	50,100	50,100	0	100円×341世帯 + 16,000円
	財団法人相原保善会助成金	30,000	30,000	0	
	小計(1)	1,687,300	1,613,100	△74,200	
	雑収入				
	使用料	30,000	41,941	11,941	エアコン使用料、会館公衆電話等
	団地祭御祝儀	200,000	131,000	△69,000	10町会、団体5、個人10
	団地祭り売上金	200,000	175,000	△25,000	出店6
	返還金	0	71,143	71,143	こだまの会(過年度分)、交通委員会(本年度分)
	預金利息	9	473	464	
	小計(2)	430,009	419,557	△10,452	
	合計収入	2,117,309	2,032,657	△84,652	小計(1)+(2)
	総計	2,916,747	2,832,095	△84,652	前年度繰越金 + 合計収入

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b-a)	摘要及び差異理由
支出部	庶務関係				
	敬老祝金	48,000	33,000	△15,000	3k円×11名
	慶弔金	100,000	83,000	△17,000	弔慰金10k円×7名、5k×2名、出生祝金3k×1名
	案内板修正	5,000	0	△5,000	活動次年度持ち越し
	案内図作成	5,000	0	△5,000	活動次年度持ち越し
	その他	6,000	400	△5,600	自治会退会者会費返却
	小計(3)	164,000	116,400	△47,600	
	広報関係				
	掲示板維持管理	5,000	15,840	10,840	サーバーレンタル料
	回覧用品	4,000	0	△4,000	(未実施)ビニールネットケース、コピー用紙
	印刷費	1,000	0	△1,000	(未実施)印刷機 (堺市民センター)
	小計(4)	10,000	15,840	5,840	
	レク関係				
	ふれあい団地祭	400,000	476,333	76,333	出店、じゃんけん大会、子供神輿、豚汁、他
	小計(5)	400,000	476,333	76,333	
	環境衛生				
	環境整備	3,000	2,841	△159	清掃用具等
	スポーツ広場環境維持費	5,000	0	△5,000	(未実施)南斜面の剪定・刈込費用、他
	小計(6)	8,000	2,841	△5,159	
	防犯防災				
	備蓄品	45,000	61,600	16,600	非常食(200食)、乾電池、消毒液
	自主防災活動費	5,000	0	△5,000	(未実施)防装備品等補修、年末パトロール等
	3町会合同防災訓練	5,000	0	△5,000	(未実施)参加者飲み物等
	小計(7)	55,000	61,600	6,600	
	会館管理				
	備品購入費	40,000	18,081	△21,919	会館備品、コピー機トナー・ドラム・用紙等
	火災保険	76,000	75,750	△250	自治会館火災保険料
	会館維持管理	200,000	212,986	12,986	光熱費(電気、ガス、水道)
	小計(8)	316,000	306,817	△9,183	

支 出 の 部	団地運営				
	役員活動費	181,000	181,000	0	会長(25k円×1)、副会長(10k×4)、理事(6k×9)班長(4k×15)、会計監査(1k×2))
	特別委員等活動費	16,000	4,000	△12,000	会館改修委員活動費(委員4k円×1)
	委員等活動費	20,000	20,000	0	丸山団地自治会交通委員(委員会一括20k円)
	自治会補助団体活動補助金	180,000	165,000	△15,000	自治会補助団体へ(子供会(35k円)、百年会(35k)、子供みこし愛好会(20k)、子供太鼓愛好会(20k)、谷戸山の会(20k)、囲碁将棋クラブ(20k)、ふれあいサロンみどり(15k))
	ボランティア活動関連費	20,000	11,920	△8,080	救急セット6点
	会議費	20,000	9,190	△10,810	会館エアコン使用料、総会開催費
	自治会活動の保険	61,000	58,750	△2,250	日常活動に対する傷害・賠償責任保険加入
	総会資料印刷製本	4,000	19,796	15,796	前年度(用紙・印刷代)、本年度(用紙代)
	会則印刷代	4,000	1,300	△2,700	前年度(印刷代)
	募金抛活動	15,000	15,000	0	赤十字(未実施)、町田市福祉協議会(未実施)、赤い羽根共同募金(10k円)、歳末助け合い(5k)
	事務用品費他	10,000	1,728	△8,272	文具(帳票・クリアブック)、コピー代、慶弔袋
	小計(9)	531,000	487,684	△43,316	
	渉外関係				
	研修費	16,000	13,000	△3,000	連合町内会自治会長研修費
	助成金(消防団)	320,000	293,594	△26,406	消防団第5分団第5部後援会分担金
	交際費(分担金・会費等)	107,000	102,640	△4,360	相原まちづくり協議会分担金(10k円)、同総会懇親会会費(6k)、相原地区連合町内会会費(20k)、市連合会費(6k)、相原連合町内会総会懇親会会費(5k)、相原フェスタ分担金(20k)、町田市青少年健全育成相原地区委員会(10k)、町田市社会福祉協議会会費(10k)、南大沢交通安全協会分担金(6.82k)、南大沢警察防犯協会分担金(6.82k)、南大沢交通安全協会協力金(2k)
	交際費(各町会・神社お祭り祝い金)	79,000	65,000	△14,000	9町会夏祭り(各5k円)、神社例大祭(3k×3)、相原フェスタ(5k)、堺市民センター祭り(3k)、相原小150周年記念(3k)
	相原フェスティバル	2,000	5,600	3,600	自治会活動要員の昼食代
	町会交流事業	5,000	0	△5,000	(未実施)連合町会グラウンドり分担当
	小計(10)	529,000	479,834	△49,166	
	予備費	104,309	0	△104,309	
	合計支出	2,117,309	1,947,349	△169,960	小計(3)～(11) + 予備費
	単年度収支	0	85,308	85,308	合計収入 - 合計支出
	2025年度繰越金	799,438	884,746	85,308	前年度繰越金 + 単年度収支 (現金184,523円、口座(G)573,324円、口座(E)126,899円、2025.2.28時点)
	総計	2,916,747	2,832,095	△84,652	合計支出 + 次年度繰越金

② 公共施設整備等特別会計決算報告 (口座(H) + 口座(D-1) + 口座(D-2))

(単位: 円)

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b - a)	摘要及び差異理由
収 入 の 部	2023年度繰越金	3,651,676	3,651,676	0	
	古紙・資源回収	250,000	164,640	△85,360	町田市からの奨励金(4回分)
	東京都 関東大震災100年町会自治会防災力強化助成	300,000	300,000	0	前年度防災設備購入(計331,644円)に対する助成金
	預金利息	60	822	762	3口座合計
	合計収入	550,060	465,462	△84,598	
	総計	4,201,736	4,117,138	△84,598	前年度繰越金 + 合計収入

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b - a)	摘要及び差異理由
支 出 の 部	古紙回収手数料	85,000	56,534	△28,466	資源回収業者への処理費用支払 (4回分)
	防災設備維持管理費	15,000	3,567	△11,433	発電機等の維持修繕費
	会館改修特別会計へ振替	130,000	130,000	0	資源回収実績により、会館改修費の原資に充当
	子ども会活動補助金	20,000	20,000	0	資源回収活動に対する報奨金
	小計(11)	250,000	210,101	△39,899	
	予備費	0	0	0	
	合計支出	250,000	210,101	△39,899	小計(12) + 予備費
	単年度収支	300,060	255,361	△44,699	合計収入 - 合計支出
	2025年度繰越金	3,951,736	3,907,037	△44,699	前年度繰越金 + 単年度収支 (口座(H)160,125円、口座(D-1)1,512,964 円、口座(D-2)2,233,948円、 2025.2.28時点
	総計	4,201,736	4,117,138	△84,598	合計支出 + 次年度繰越金

③会館改修特別会計決算報告 (口座(I-1))

(単位：円)

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b - a)	摘要及び差異理由
収 入 の 部	2023年度繰越金	13,759,145	13,759,145	0	
	財団法人相原保善会助成金	220,000	220,000	0	会館改修のための助成金
	公共施設整備等特別会計から振替	130,000	130,000	0	古紙・資源回収実績により振替
	預金利息	110	5,876	5,766	
	合計収入	350,110	355,876	5,766	
	総計	14,109,255	14,115,021	5,766	前年度繰越金 + 合計収入

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b - a)	摘要及び差異理由
支 出 の 部	会館改修工事費	1,144,000	1,144,550	550	会館の規模改修工事 (2023年度：屋根洗浄/塗装 実施)の支払
	会館設備修繕費	350,000	6,339	△343,661	会館設備の小修繕費
	小計(12)	1,494,000	1,150,889	△343,111	
	予備費	0	0	0	
	合計支出	1,494,000	1,150,889	△343,111	小計(12) + 予備費
	単年度収支	△1,143,890	△795,013	348,877	合計収入 - 合計支出
	2025年度繰越金	12,615,255	12,964,132	348,877	前年度繰越金 + 単年度収支 口座(I-1)12,964,132円、 2025.2.28時点
	総計	14,109,255	14,115,021	5,766	合計支出 + 次年度繰越金

決算報告合計表

(単位：円)

	前年度 繰越金	当年度		次年度 繰越金
		収入	支出	
① 一般会計	799,438	2,032,657	1,947,349	884,746
② 公共施設整備等特別会計	3,651,676	465,462	210,101	3,907,037
③ 会館改修特別会計	13,759,145	355,876	1,150,889	12,964,132
合 計	18,210,259	2,853,995	3,308,339	17,755,915

預金額合計	17,571,392
現金合計	184,523
金券合計	0
合計	17,755,915

第1号-3 会計監査報告

第1号-3 会計監査報告

会則第22条により監査の結果適正であることを認めます。

2025年 3月 5日

会計監査

松本 和恵



会計監査

吉場 希江子



第1号—4 特別委員会及び委員会報告

1. 会館改修特別委員会報告

1. 報告

今年度は昨年度に行われた屋根の改修が終了し、小規模な改修（北側床下鉄骨塗装）に留めました。尚、改修は特別委員にて行いました。

改修箇所： 会館北側の床下鉄骨部の錆止め塗装
改修費用： 6,339円

2. 今後の事業計画

会館の建て直し等に関して、その必要性から実現性にいたるまで様々な可能性を模索しつつ、小規模な維持改修を行ってまいります。

協議内容、特別委員会からの提案は引き続き役員会に報告いたします。

3. 構成委員 ※敬称略

特別委員長 八木 康夫
特別委員 池田 輝夫 岡田 隆 関谷 敬子 水田 昌男

2. 丸山団地自治会交通委員会報告

交通委員会委員長 渡邊 卓

2024年度の買い物ツアーの活動状況を報告いたします。

今年度も地元の福祉事業所3社様のご支援を得て、運休も無く安全に実施できました。これも3事業所様のご支援によるもので有難うございました。

会員10名でツアー活動を開始致しましたが、途中2名の方が休会となり結果として8名での活動となりました。

会員の皆様もツアー経験を重ねるごとに、事前準備もよく短時間での買い物に対しても十分対応される様になりました。

今年度は、会員の方で通院の為に不参加が増えております。

体調管理に気を付けて新年度もよろしくお願い致します。

構成委員 ※敬称略

委員長 渡邊 卓
委員 本間 久幹 種瀬 二三男 笠間 登 貢 恭子

第2号議案 団体改変

第2号-1 自治会内関係団体の追加（案）

1. 関係団体追加の概要

丸山団地自治会細則第6条に則り、以下の申請のあった団体を自治会内関係団体とする。

- ・町トしみどり

2. 団体概要（2023年7月5日に役員会に提出された様式-3の届けより抜粋）※敬称略

設立団体名称	町トしみどり		
設立年月日	西暦2023年 7月 5日		
団体代表者/連絡先	木下 光子（11班） TEL 042-771-5751		
運営構成員（会員）			
澤山 恵子（14班）		岡田 千恵子（5班）	
黒田 和子（13班）		奥村 美紀（12班）	
岡本 祥子（13班）		永井 敬子（13班）	

3. 団体の活動内容と方針（同上届より抜粋）

堺第一高齢者支援センターよりDVDをお借りし、それを視聴しながらストレッチ（ウォーミングアップ6種）筋トレ（8種）ストレッチ（クールダウン5種）を行う。

週一回以上、地域の仲間と一緒にを行う事で心身機能の維持・改善や、いきいきと安心して暮らせる町づくりを図り、「からだもこころも地域も」元気な町田を目指していきます。

4. 活動日時と場所（同上届より抜粋）

日時 毎週水曜日 午前10:00～11:30

場所 丸山団地自治会館1F

5. 団体の関係団体及び関係者（同上届より抜粋）

堺第一高齢者支援センター 多摩丘陵病院理学療法士 ふれあいサロンみどり

第2号-2 既存委員会及び既存関係団体のボランティア団体への移行（案）

1. ボランティア団体への移行団体

以下の既存委員会及び既存関係団体の代表者からの申請により、丸山団地自治会内を主な活動場所とするボランティア団体へ移行する。

- ・丸山団地自治会交通委員会(買い物ツアー)
- ・こだまの会

尚、丸山団地自治会交通委員会にあっては移行に関する会則が規定されていない為、本議案の承認を以て会則第37条の定める委員会を解散とする。

注釈※ボランティア団体と丸山団地自治会との関係性

ボランティア団体と丸山団地自治会は友好的協力関係にあり、利害の無い互恵関係である。互いに独立した組織であり、その運営方針や活動内容について干渉しない。

学童見守り等を代表する福祉的ボランティア団体に対しては、丸山団地自治会は日頃の活動に感謝の意を含め利益の伴わない活動支援を行う。

また、相互協力の為に定期的な交流を保ち、互いによりよい町づくりを目指すものである。

第3号議案 丸山団地自治会会則・細則・規則の修正と改廃(案)

以下の項目について、会則及び細則ならびに規則集掲載の規則について改廃、修正及び新設に関する議案を提出します。

尚、内容変更を伴わない誤字や誤表記の修正、条文の追加・削除による条数の変更、ならびに見易さを考慮した段落幅等レイアウトの変更など、軽微な修正については省略します。会則文面においては削除箇所は取り消し線、変更・追加・新設箇所は下線で表記し、**強調表示**します。

項目1. 弔慰金と出生祝金の調整

弔慰金と出生祝金について、どちらも同額の5000円とする。

会則・細則の改廃・加筆・修正	注釈
細則 第4条第2項(1) 弔慰金 会員家族に不幸があった場合は香典として 5,000円 をお供えする。 a. 世帯主または配偶者 10,000円 b. その他同居家族 5,000円	変更
細則 第4条第2項(5) 出生祝金 d. 金額 3,000円 5,000円	変更

項目2. 会館利用料の改訂

会館の利用規則とその使用料について、

1. 現状においては使用料を徴収する条件に該当する使用は皆無であること。
2. 備品貸し出し料金に至っては座布団1枚35円など、煩雑極まりないこと。
3. 規則に則った正確な徴収を行う場合には会館管理理事に多大な負担を強いること。
4. 1Fの広間はフローリング化によって間仕切りが無いこと。
5. 2Fの和室はほぼ物置であること。

以上を含む様々な理由により、使用料・備品貸出料については簡略化し、以下の通りとする。

別表(1)

使用部屋	使用料（1部屋1時間）	
	※会員	会員外
1F 広間	無料	300円
2F ホール		
※使用人数の半数以上が丸山団地自治会員である場合		
備品貸出料金		
テント 1 張り	1, 000円	
その他	応相談	

以上の変更により、自治会館使用規則について以下の改廃・修正・加筆を行う。

規則の改廃・加筆・修正	注釈
第4条（申し込み） <u>(2)初回の申し込みにあたっては、担当理事より会館使用の説明を受ける。</u>	新設
第5条（使用場所） 前条のうち、使用する部屋については次の略称を用いる。 (1)1階南10畳（最大定員15名） (2)1階北10畳（最大定員15名） (3)1階南北通し20畳（最大定員30名） <u>(1)1階広間（最大定員30名）</u> (4)(2)2階ホール（最大定員24名） (5)2階8畳（最大定員10名）	変更、削除
第6条（使用時間） 使用時間は以下の通り区分する。 (1)時間貸しの場合 8:00～17:00、17:00～22:00 <u>8:00～22:00の1時間単位</u> (2)1日貸しの場合 8:00～翌朝8:00 (3)1日を超えて使用する場合には、上記区分の組み合わせとする。ただし、1日貸しは担当理事の許可の無い場合、第2条第6項に限る。 <u>(3)担当理事の許可の無い場合、同一申込の1回の連続使用は3時間まで、1日に1回までとする。</u>	変更、削除、追加
第11条（使用等）	全文削除
第14条（備品などの使用料） 前条による備品貸出の使用料は別表 <u>(2)(1)</u> による。	変更

項目3. 来年度以降の準会員の追加承認廃止

「準会員」の条件や扱いは度々変更され、現在は会費が250円/月である事以外は正会員と何も変わらない状態にある。（金額差は年間1,800円）

	議決権	役員就任	会費
過去	なし	不可	正会員の半額/月
現在	あり	可	250円/月

少子高齢化と役員・班長就任の負担により準会員を希望する世帯数が増え、役員就任可能人数が減ったが故の変更だったと思われるが、本来は自治会活動に参加したくとも身体的・精神的・年齢的・状況的・経済的に出来ない方に対する救済措置であり、今は経済面のみでの優遇措置に留まっている。

また、元来は準会員の承認審査にあたっては申請者の家族構成や経済状況、病状等に至るまで踏み込んで厳しい基準で審査していたが、昨今ではそのようにプライバシーへ立ち入るハードルは極めて高く、権利侵害に当たる恐れがあり「申請→承認」の流れ作業が常態化している。

身体的、精神的、年齢的、状況的については正会員においても、細則第1条3項により、

・当該年度初（4月1日）現在で80歳以上、もしくは心身障害者にあたる会員で、その家族に代行者がいない場合。

- ・介護を要する重度心身障害者、または重病人を擁する会員。
- ・その他役員の職務の遂行が困難と考えられる場合。
- ・未就学の乳幼児、又は保護を必要とする児童の居る家庭の会員。

これらに該当する会員は役員の就任を免除できると規定していることから、残る経済的な優遇措置に絞った新たな枠組みを作るべきであり、複雑化し本来の運用が困難な準会員の規定に基づく新たな準会員追加承認については、2025 年 4 月 1 2 日以降は廃止とする。

尚、本議案承認以前の準会員については法の不遡及の原則に則り、2025 年 4 月 1 1 日最新の「丸山団地自治会入会の手引き 1. 単身世帯会員と準会員」の規定を、本人の異動届の無い限り継続する。

※上記手引きより抜粋（2024 年 4 月 6 日更新）

生活環境の改善と住民相互の親睦を基本理念とし、単身会員と準会員の立場は、原則以下の通りとする。

- (1) 単身世帯会員ならびに準会員の運営費納入は、250 円／月とする。
- (2) 単身世帯会員ならびに準会員で事情により環境整備や美化運動に参加できない旨の申し出があった場合、班長は事情を斟酌承認できるものとする。
- (3) 回覧等の配布物は、本人が配布を望まない場合を除き、原則一般会員と同様に扱うものとする。
- (4) 準会員にも議決権はあり、当自治会への役員就任は可能です。

規則の改廃・修正・加筆	注釈
丸山団地自治会入会の手引き 会員 (2) 単身世帯ならびにこれに準ずる世帯の方は、「準会員」を希望することができます。準会員を希望する場合は、当該の班長に申請し、班長は役員会に諮り承認を得るものとします。	削除

前述の新たな枠組みとしての経済的優遇措置については自治会員全体の年齢、会員数の推移、昨今の経済状況の推移などの情報を収集分析し、自治会存続に必要な財政確保を念頭に行う。

一度決めた金額は簡単に値上げ出来ない事から、慎重な決断が求められる為今年度は議案提出を見送るが、実現性を示すため以下に案を記載する。

※下記は「議案」ではありません。資料です。※

措置案	金額案（現在400円/月）
継続会員・・・継続 10 年の会員（自動更新）	375 円（年額 4500 円）
長期継続会員・・・継続 30 年の会員（自動更新）	350 円（年額 4200 円）
永年会員・・・継続60年の会員（自動更新）	100 円（年額 1200 円）
支援会員・・・経済支援が必要な会員（要申請）	0円
等	

第4号議案 事業計画

第4号-1 2025年度事業計画（案）

1. 事業の方針

丸山団地自治会 会則第1章第4条に記されている自治会の目的に則り、福祉の増進、生活環境の改善、会員相互の親睦を図ることを中心に活動してまいります。

また、会員同士が助け合い、居心地の良い魅力ある自治会を目指し、各事業を推進してまいります。

2. 事業内容

2. 1 福祉親睦に関する事業

(1) 福祉

- *敬老のお祝い（敬老祝金の給付）

- *出生のお祝い（出生祝金の給付）

(2) 親睦

- *団地イベント等の親睦行事の実施

- *相原地区連合町内会主催行事への協力と参加
（相原ふれあいフェスティバルなど）

2. 2 文化厚生に関する事業

(1) 健康維持及び文化活動

- *多目的広場（スポーツ広場）の活用

- *自治会関係団体への助成・援助

(2) 環境衛生・美化

- *全会員による環境整備の実施（年2回）

- *生活環境の整備・美化

- *資源ゴミ集積所の維持・管理

- *必要に応じて資源ゴミの盗難対策

- *資源回収事業のさらなる推進

(3) 防犯、交通安全

- *防犯パトロールの実施

- *防犯に関する情報の収集と広報

- *交通安全活動の実施

(4) 防災

- *自主防災隊のより実務に特化した編成

- *防災用品、備蓄品、消火器、発電機等の維持・管理

- *防災訓練の実施と三町会合同防災訓練への参加

- *歳末防災パトロールの実施

- *防災計画の策定

2. 3 渉外に関する事業

関係部署、団体等との連携による円滑な事業推進

(1) 市役所関係部署との連携（主な連携先）

市民部（市民協働推進課）、防災安全部（防災課）、下水道部、

道路部（道路管理課、道路整備課、道路維持課）

都市づくり部（都市政策課、地区街づくり課、交通事業推進課、公園緑地課）

(2) 警察関係部署等との連携

南大沢警察署、相原駅前交番、防犯協会相原支部、交通安全協会

(3) 消防関係部署等との連携

東京消防庁町田消防署、町田消防署西町田出張所、町田市消防団第5分団第5部

(4) 地域団体及び関係団体との連携

町田市町内会自治会連合会、町田市青少年健全育成相原地区委員会、

相原地区連合町内会、相原まちづくり協議会、相原地区協議会、相原地区社会福祉協議会、あいはら住民福祉協議会、財団法人相原保善会、他

2. 4 その他必要と認めた事業等

(1) 広報活動の実施

＊会員に有用な情報等を、マイタウンニュースの発行等により、また丸山団地ホームページ、電子回覧板いちのいち、回覧板により広報

＊自治会及び関係団体の発行する案内、広報誌等の回覧及び掲示板活用による広報活動

＊掲示板の維持・管理

(2) 自治会館の維持・管理の実施

＊自治会館使用の管理

＊自治会館維持管理計画に基づく会館の維持・管理

＊備品等の維持・管理・補充及び定期的な清掃・点検等

(3) 会則の更新

＊過去の総会で可決された内容を記載

(4) 道路管理の実施

＊道路周辺の維持管理、側溝の整備補修等、私道移管事業に関する資料の保管

(5) デジタル環境の普及

＊丸山団地ホームページ、電子回覧板いちのいちの普及活動

＊インターネットを用いたコミュニティ環境の構築

(6) 自治会運営

＊役員の人員確保、負担軽減のための運営全般の見直し

(7) 福利厚生の拡充

＊ボランティア活動へのさらなる支援拡充

(8) 自治会財政の健全化

[基本方針] 単年度収支での赤字脱却を前提とした予算計画とする。

＊予算全般における各科目（変動費）の節制に向けた見直し

第4号-2 2025年度会計予算（案）

①一般会計予算案（現金＋口座(G)＋口座(E)）

（単位：円）

	科 目	予 算	摘 要
	2024年度繰越金	884,746	内訳（現金184,523円＋口座(G)573,324円＋口座(E)126,899円） 2025.2.28時点
収入部	一般収入		
	運営管理費（自治会費）	1,453,200	326世帯（正会員(264)：400円/月 準会員(62)：250円/月）、 2025.2.28時点
	町田市補助金	77,200	自治会活動の補助金(200円×326世帯＋12,000円
	町田市防災補助金	48,600	100円×326世帯＋16,000円
	財団法人相原保善会助成金	30,000	
	小計(1)	1,609,000	
	雑収入		
	使用料	35,000	エアコン使用料、会館公衆電話等
	団地祭御祝儀	130,000	
	団地祭り売上金	180,000	
	東京都からの補助金	162,000	地域の底力発展事業助成金(前年度秋祭り補填)
	預金利息	800	
	小計(2)	507,800	
	合計収入	2,116,800	小計(1)＋(2)
	総計	3,001,546	前年度繰越金＋合計収入

	科 目	予 算	摘 要
支出部	庶務		
	敬老祝金	48,000	3k円×16名想定
	慶弔金	90,000	弔慰金(5k円×14名)、出生祝金(5k×4名)想定
	案内板修正	5,000	
	案内図作成	5,000	
	その他	6,000	自治会退会者会費返却等
	小計(3)	154,000	
	広報/デジタル		
	サーバーレンタル料	16,000	自治会ホームページ
	掲示板維持管理	5,000	マイタウンニュース印刷代、備品代
	回覧用品	4,000	ビニールケース、コピー用紙
	印刷費	1,000	
	小計(4)	26,000	
	レク		
	ふれあい団地祭	400,000	秋祭り(紅葉踊り)
	小計(5)	400,000	
	環境衛生/道路		
	環境整備	3,000	清掃用具等
	スポーツ広場環境維持費	5,000	シルバー人材センター、他(南斜面の剪定・刈込費用、他)
	小計(6)	8,000	
	防犯防災		
	備蓄品	75,000	非常食等
	自主防災活動費	10,000	防装備品等補修、年末パトロール等
	3町会合同防災訓練	5,000	参加者飲み物等
	小計(7)	90,000	

支 出 の 部	会館管理		
	備品購入費	60,000	会館備品、コピー機・トナー・ドラム・用紙等
	火災保険	76,000	自治会館火災保険料
	会館維持管理	220,000	光熱費(電気、ガス、水道)
	小計(8)	356,000	
	団地運営		
	役員活動費	171,000	会長(25k円×1)、副会長(10k×3)、理事(6k×9)班 長(4k×15)、会計監査(1k×2)
	特別委員等活動費	16,000	会館改修委員活動費(委員4k円×4)
	自治会補助団体活動補助金	175,000	自治会補助団体へ(子供会(35k円)、百年会(35k)子 供みこし愛好会(20k)、子供太鼓愛好会(20k)谷戸山 の会(20k)、囲碁将棋クラブ(20k)、ふれあいサロン みどり(15k)、町トレみどり(10k)
	ボランティア活動関連費	20,000	学童登下校見守り、高齢者見守り、買い物ツアー (備品購入・活動応援費)
	会議費	20,000	エアコン代、総会・理事会・役員会・相談役会・役 員引継ぎ費、事務費等
	自治会活動の保険	60,000	日常活動に対する傷害・賠償責任保険加入
	総会資料印刷製本	15,000	2024年度総会資料分(自前印刷)
	会則印刷代	4,000	(自前印刷)
	募金拠出活動	25,000	6月福祉協議会会費(10k円)、9月赤い羽根共同 (10k)、11月歳末たすけあい(5k)
	事務用品費他	5,000	文房具、コピー代等
	小計(9)	511,000	
	渉外		
	研修費	15,000	連合町内会自治会長研修費(15k円)
	消防団	340,000	消防団第5分団第5部後援会分担金(310k円)、年度 初め懇親会会費(5k)、操法大会激励第5部(5k)、 操法大会お祝い分団(5k)、操法大会打ち上げ懇親会 会費(5k)、年末激励(5k)、新年会懇親会会費(5k)
	交際費(分担金・会費等)	112,000	相原まちづくり協議会分担金(10k円)、同総会懇親 会会費(9k)、相原地区連合町内会会費(20k)、市連 合会費(6k)、相原連合町内会総会懇親会会費(5k)、 安全安心連絡会会費(15k)、相原フェスタ分担金 (20k)、町田市青少年健全育成相原地区委員会 (10k)、南大沢交通安全協会協力金(2k)、予備費 (15k)
	交際費(各町会・神社お祭り祝い金)	65,000	9町会夏祭り(各5k円)、神社例大祭(3k×4)、相原 フェスタ(5k)、堺市民センター祭り(3k)、
	相原フェスティバル	6,000	自治会活動要員の昼食代
	町会交流事業	5,000	連合町内会グラントール分担金
	小計(10)	543,000	
	予備費	28,800	
	合計支出	2,116,800	小計(3)～(10) + 予備費
	単年度収支	0	合計収入 - 合計支出
	2026年度繰越金	884,746	
	総計	3,001,546	合計支出 + 次年度繰越金

第5号議案 2025年度自治会役員（案）

1. 役員（会長・副会長・理事）および会計監査 ※敬称略

役職名		氏名	班	電話番号
新任役員	会長	関野 雅一（再任）	2	
	副会長	会長補佐・内務	八木 康夫（再任）	9
		会計	細谷 剛	7
		庶務	今井 耕太郎（再任）	1
		広報・デジタル	仁平 綾乃（再任）	5
			芝原 浩二	15
	理事	レクレーション	河野 真美（再任）	10
			関口 明美	11
		環境衛生・道路管理	岸田 麻子（再任）	4
			長谷川 英雄	14
		防犯・防災	安藤 光枝	6
			大村 一盛	12
		会館管理	齋藤 幸彦	8
	会計監査	近藤 和彦	14	
		鶴田 克彦	15	

2. サポート役（前年度役員）※敬称略

役職名		氏名	班	電話番号
サポート役	会長	（再任）		
	副会長	会長補佐	（再任）	
		会長補佐	松島 晃	3
		会計	酒井 浩明	15
		庶務	（再任）	
	理事	広報・デジタル	（再任）	
			音琴 勝彦	11
		レクレーション	柳田 実	7
			（再任）	
		環境衛生・道路管理	（再任）	
			加茂 勝好	14
		防犯・防災	江田 龍巳	6
			鈴木 由紀子	13
		会館管理	水田 昌男	8

3. 班長 ※敬称略

班	氏名	
1	織田 正寛	
2	早勢 弘一	
3	梅田 ひろみ	
4	田谷 典嗣	
5	寺澤 まゆみ	
6	内田 宜伸	
7	(再任) 原 謙太郎	
8	田中 洋	
9	紀伊 弘美	
10	中藺 浩太郎	
11	中村 昌和	
12	宮田 道雄	
13	春日 昭五	
14	星野 智洋	
15	田中 哲生	

【参考】2025年度 自主防災隊（案） ※敬称略

班	氏名	役職	備考
14	池田 輝夫	防災隊長	会館改修特別委員
2	関野 雅一	防災副隊長	2025年度自治会長
9	八木 康夫	隊員	2024年度自治会長
3	松島 晃	隊員	2024年度副会長
9	岡田 薫	隊員	まるだんITセンター所長
2	小野 正昭	隊員	消防団
6	安藤 光枝	隊員	2025年度防犯防災理事
12	大村 一盛	隊員	2025年度防犯防災理事

【参考】2025年度 イベント実行委員会 ※敬称略

班	氏名	班	氏名
4	田谷 典嗣	2	古俣 悟
4	小松 宏	2	関野 雅一
1	丸山 智明	3	松島 晃
7	斉藤 一	1	今井 耕太郎
9	八木康夫	15	酒井 浩明

委員会、特別委員会の報告

1. 私道移管事業推進特別委員会（休止中）

1. 私道移管事業の現況報告

今年度の活動

私道移管業務の進展について、最新情報を確認した。

現時点では、今以上の進展は見込めない状況であるため、本事業については休会扱いとする。

私道移管事業の状況

実線箇所…移管を反対している箇所

点線箇所…一部移管が完了していない箇所 画像の年修正



2024 年度関係団体一覧 ※敬称略

2025 年 2 月末時点

1. 自治会内関係団体

団体の名称	代表者氏名（班）
百年会	会長 伊藤 正男 （13 班）
子供会	会長 丸山 幸香 （1 班）
子供みこし愛好会	会長 鴫田 克彦 （15 班）
子供太鼓愛好会	代表 白根澤 勉 （2 班）
囲碁将棋クラブ	会長 岡田 隆 （5 班）
丸山谷戸山の会	代表 渡辺 卓 （9 班）
ふれあいサロンみどり	代表 黒田 和子 （13 班）
こだまの会	会長 橋本 孟雄 （11 班）

2. 自治会内団体

団体の名称	代表者氏名（班）
町トレみどり	代表 木下 光子 （11 班）
まるだん IT センター	所長 岡田 薫 （9 班）

3. 関係団体

相原ふれあいフェスティバル実行委員会	相原まちづくり協議会
相原幼稚園	相原保善会
（市）民生委員会	（市）廃棄物減量推進委員会
町田市青少年健全育成委員会	諏訪神社氏子会丸山団地支部
相原地区協議会	相原地区連合町内会

4. ボランティア団体

団体等の名称	会員など氏名（班）
学童登下校見守り	大磯 巖 （14 班） 跡部 袈裟男 （8 班）
	宮崎 直子 （10 班） 和光 茂子 （10 班）
	木下 元二 （11 班） 立本 重利 （12 班）

5. 消防団（丸山団地自治会在住）

団体の名称	会員など氏名
消防団第五分団第五部	名古 真也 （13 班） 小野 正昭 （2 班）
	竹沢 亮 （13 班） 行光 誠太 （11 班）

皆様、大変お世話になりました。

